先輩職員にインタビュー



令和３年度採用　労働基準監督官

Ｑ１　現在の仕事内容

監督・安衛課という部署において、労働基準法や労働安全衛生法などの法律に基づき、管内の事業場に立ち入って臨検監督を実施するほか、重大・悪質な事案に対する司法警察員としての捜査や署内での機械や工事に係る計画届の受付・審査などを行っています。

Ｑ２　福井労働局を選んだ理由は？

労働基準監督官は国家公務員でありながら原則地元採用、地元定着ですので、私は、地元の働く環境を良くすることで地元に貢献したいと思い、地元である福井労働局を志望しました。
また、業務説明会に参加した際、福井労働局では、若手監督官に対する研修が豊富であると聞き、その点にも大きな魅力を感じました。

Ｑ３　採用前と採用後で感じたギャップは？

労働基準監督官は単独での権限行使が可能な国家公務員ですので、採用前は、すべて自分の事案は個人で判断しなければいけないのかなと不安でしたが、困った時には上司や同僚に気軽に相談できる環境が整っており、組織的に検討することが多く、安心して働くことができています。